

## 第16回 議会報告会

# 「議員と語ろう会」を開催しました

5月21、24、27日の3日間、市内12会場において第16回議会報告会を開催しました。

広く多くの方々に参加していただきたく、話題のテーマを挙げて意見交換を行いました。

合計191名の市民の皆様にご来場いただき、多くのご意見やご要望をいただきましたので、皆様の声を抜粋して紹介します。

なお、皆様からの意見・要望等は各委員会や一般質問で取り上げるなど、理事者に強く要請します。

### 主な内容

- ・3月定例会の概要報告
- ・市政に対する提言、議会活動などについて意見交換

## テーマ 「議員定数の見直しについて」

### 定例会概要報告 に関する質疑

#### 健康長寿のつどい

■対象年齢が75歳から65歳以上に引き下げられ、実施すべき内容が多岐にわたる。ガイドラインなどが必要でないか。

■地域単位で行うことに不安を感じる。

#### 鳥獣害対策

■今年度から鳥獣害対策室を設置して取り組んでいるが、今後どのように進めるのかが見えてこない。

■これまでのやり方には限界があり、イノシシは増えるばかりである。



北瀧公民館



湯のまち公民館

### テーマに関する 意見交換

■一般市民が議員定数を考える場合、その判断基準は人口規模しかない。議会の中身を詳しく知らない一般市民が定数を決めるのではなく、議員が決めるべきである。

■定数を減らした分、報酬をあげて、しっかりと働いてもらいたい。頑張っていれば削減の話は出てこない。

■市の財政が厳しいのであれば、議員が身を切って示す必要がある。

■4人減でも問題ないのではないか。



中央公民館

■議員の質を向上させることが先決であるが、人口減少も考え、もっと削減すべきである。

■将来、あわら市も人口減少が進むので、人口規模に見合った議員定数を随時考えていく必要がある。

■人口1万5千人、議員定数14人の町の議員と話をしたことがある。市民の意見を拾って欲しいから、定数を削減しなくても良いと思う。

■地区の議員がいないので、定数の削減には反対である。



細呂木公民館

■議員報酬だけで議会活動をするのは無理がある。政務活動費は必要であり、議員同士で専門的な政策勉強に力を入れるべきである。行政以上の情報を持つていなければ、市長サイドと対峙できない。

■定数を減らす必要は無い。それより、もっと立候補できる工夫が必要である。例えば、夜の議会にするとかも考えられる。

■定数削減をする必要は無い。むしろ議員から、18人は必要だとの声を積極的に出すべきである。